



車内の金城学院大学

147限目

「都市計画学」

「サステナブルな社会で注目される建築手法？」

〔コンバージョン建築〕

北海道の小樽運河の倉庫群、横浜の赤レンガ倉庫、半田の赤レンガ建物。これらに共通するのは「コンバージョン建築」という建築手法であり、いずれも明治の建築物を用途変更し、人気の観光施設に生まれ変わった成功例です。この「コンバージョン」とは「転換」「変換」という意味で、建物の姿や構造を活かしたまま改装し、全く別の役割を持たせることです。古民家をカフェやホテルに改装したものは全国的に多く見られますが、身近な例では2019年に名古屋市西区の「那古野小学校」が、小学校の校舎をそのまま活用したシェアオフィスや会議室、レンタルスペースに生まれ変わっています。このように、コンバージョン建築は、建物を壊さないため、資源を有効に活かすことはもちろん、まちの歴史や風景、思い出や時間を継承していくサステナブルな建築手法として注目されているのです。

強く、優しく。

広い視野を持ち、持続可能なまちづくりを考える。それが生活環境学部 環境デザイン学科。



金城学院大学